

2014年5月19日経営会議の概要

日時：2014年5月19日（月） 午前10時00分～午前10時45分
会場：政策会議室

委員・幹事：市長、高橋副市長、有金副市長、政策経営部長、総務部長、財務部長、経営改革室長、広報担当部長、企画政策課長、企画政策課未来づくりプロジェクト担当課長、企画政策課政策研究担当課長、秘書課長、広報課長、法制課長、職員課長、財政課長

説明：議題1 政策経営部長、企画政策課長、企画政策課未来づくりプロジェクト担当課長

議題1：私立学校誘致に係る方針について（政策経営部）

【付議の目的】

○私立学校誘致の方向性について、承認を得る

【提案の概要】

木曽山崎団地地区では、少子高齢化の進行によって児童生徒数が減少しており、廃校になった5つの学校跡地の活用が求められている。この課題を解決するため、2013年7月に策定した「町田市木曽山崎団地地区まちづくり構想」の中で、学校跡地をまちづくりの目標実現のために活用することとした。当該団地地区に地区外の人を訪れる機会を増やし、若年層を呼び込み、交流を生むため、旧本町田中学校・旧本町田西小学校については文化・教育関連拠点とする方針を打ち出した。

「町田市木曽山崎団地地区まちづくり構想」を踏まえ、鉄道駅からの立地や土地の形状など、広大な土地を一体的に使用することを前提に検討した結果、民間の事業性を見込める施設として学校が最有力であったため、私立学校誘致を行うこととした。私立学校を誘致することで地域外から定期的・一定数の若年層の流入が期待でき、また、当該私立学校が地域との交流を進めることで地域の活性化が見込まれる。

誘致に当たっては、当該敷地に対し50年間の定期借地権を設定した上で貸し付けをし、既存の建物については譲渡を行う。当該敷地を定期借地として貸し付けることにより、現状での有効活用と将来の公共用地を確保する。

【主な意見】

○特になし。

【会議結果】

○提案内容を承認する。